

スポーツのまち しもすわ

第3期

下諏訪町スポーツ推進計画

「生涯一町民一スポーツ」で生涯スポーツ社会の実現



下 諏 訪 町

「生涯一町民スポーツ」

スポーツのまちしもすわ



生涯を通じてスポーツに親しむことは、人々に生きがいと活力ある暮らしをもたらすとともに、健康寿命を延ばし、いきいきと心豊かに暮らし続ける上でかせないものです。

下諏訪町では、生涯にわたって健康づくりを心がけ、スポーツに親しみながら、地域のふれあいを通じて、明るく活気のあるまち「しもすわ」の実現をめざし、平成30年に「健康スポーツ都市」を宣言しました。

また、県内唯一の漕艇場である下諏訪ローイングパークに新たな艇庫としてAQUA未来の新築のほか、総合運動場管理棟の改築及び公衆トイレの集約、健康ステーション、健康フィールドを整備し、諏訪湖畔一帯から総合運動場までの「健康スポーツゾーン」の整備を順次進め、町民の皆様が安心・安全に利用できるスポーツ施設の充実を図ってまいりました。

このたび、第2期計画の期間満了に伴い、現状や課題を整理し、新たに「第3期下諏訪町スポーツ推進計画」を策定しました。第3期計画では、引き続き、「生涯一町民スポーツ」を基本理念に掲げ、町民の体力向上、健康増進のため、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに取り組める環境づくりと、地域の活性化を推進するための施策を展開してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、町民の皆様をはじめ、下諏訪町スポーツ推進審議会の委員の皆様から貴重なご意見をいただきましたことに、心より感謝申し上げますとともに、「スポーツのまちしもすわ」の一層の推進に向けて、町民の皆様の積極的な参画とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年4月

下諏訪町長 宮 坂 徹

目 次

第1章 計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

- 1 計画策定の背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 計画の位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 4 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2章 スポーツ環境の現状と課題・・・・・・・・・・ 3

- 1 下諏訪町をとりまくスポーツ環境・・・・・・・・・・ 3
- 2 前回計画の評価とスポーツ推進の現状・課題・・・・・・・・ 7

第3章 基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1

- 1 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 1
- 2 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2

第4章 施策目標と具体的な施策・・・・・・・・・・ 1 3

- 1 多様な主体が参加できるスポーツの環境づくりの推進・・・・・・・・ 1 3
- 2 スポーツを通じた交流拡大の推進・・・・・・・・・・ 1 7
- 3 スポーツによる健康増進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 9
- 4 スポーツによる地方創生、まちづくり・・・・・・・・・・ 2 1
- 5 スポーツを通じた共生社会の実現・・・・・・・・・・ 2 3
- 6 スポーツ実施における安全・安心の確保・・・・・・・・・・ 2 5

第5章 町民と一体となった計画の推進・・・・・・・・ 2 6

- 1 施策の推進体制と役割
- 2 計画の検証と評価

資料編・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 7

第1章 計画の概要

1 計画策定の背景

平成27年10月に発足したスポーツ庁は、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を営むことができるスポーツ立国の実現を使命とし、スポーツ基本法に基づき、スポーツ基本計画を定めています。

国では、平成29年度（2017年度）から平成33年度（2021年度）まで5年間の第2期計画のなかで、「スポーツ参画人口」を拡大し、他分野との連携・協力により「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことを基本方針としてきました。

その中で、人口減少、少子高齢化の加速によるスポーツの担い手不足や環境維持の困難さ、働き方や生活様式等のライフスタイルの変化、スポーツの力を活用して、持続可能な社会や共生社会の実現に向けた取組が様々な形で進展するなど、様々な社会状況の変化が生じており、中長期的な基本方針を踏襲しつつ、新たな取り組みを実施するために、令和4年3月に第3期スポーツ基本計画が新たに策定されています。

市町村は、国の計画を参酌して、地域の特性に応じたスポーツ推進計画を策定し、健康増進、地域の活性化などスポーツを通じた活力ある社会づくりに取り組むことが期待されています。

2 計画策定の趣旨

下諏訪町では、平成25年4月に「第1期下諏訪町スポーツ推進計画」を策定し、その計画期間の満了に伴い、平成30年4月に「第2期下諏訪町スポーツ推進計画」を策定し、「生涯一町民一スポーツ」を基本理念とし、平成30年4月にスポーツ振興係の設置、同年6月30日に健康スポーツ都市宣言を行うなど、スポーツ振興の推進に取り組んでいます。

ここで平成30年度から5年間のスポーツ推進計画の計画期間が満了となること、また国のスポーツ基本計画の改定を受け、これまでの取り組みをより一層推進するとともに、町民の体力向上、健康増進のため、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに取り組める環境づくりと、地域の活性化を推進するため、新たな5年間のスポーツ推進計画を策定するものです。

3 計画の位置づけ

本計画は、平成23年6月に制定された「スポーツ基本法」（平成23年法律第78号）に基づき、下諏訪町独自の計画として策定するものです。

また、「第7次下諏訪町総合計画」のスポーツに関する部門計画として位置付けます。（第7次下諏訪町総合計画 第4章「絆で支え合う健康長寿のまちづくり」に示された世策を具体的に実施する行動計画）

また、本計画は、国・県が策定する計画を参照し、施策の整合を図ります。

4 計画期間

本計画の期間は、令和 5 年度（2023 年度）から令和 9 年度（2027 年度）までの 5 年間とします。

ただし、この期間中、社会情勢の急激な変化や国の「スポーツ基本計画」及び県の「スポーツ推進計画」の施策の展開を踏まえ、必要に応じて見直すものとします。

第2章 スポーツ環境の現状と課題

1 下諏訪町を取り巻くスポーツ環境

令和4年8月に実施した下諏訪町スポーツ推進アンケート及び各統計により下諏訪町のスポーツ環境の現状分析と課題の整理を行います。

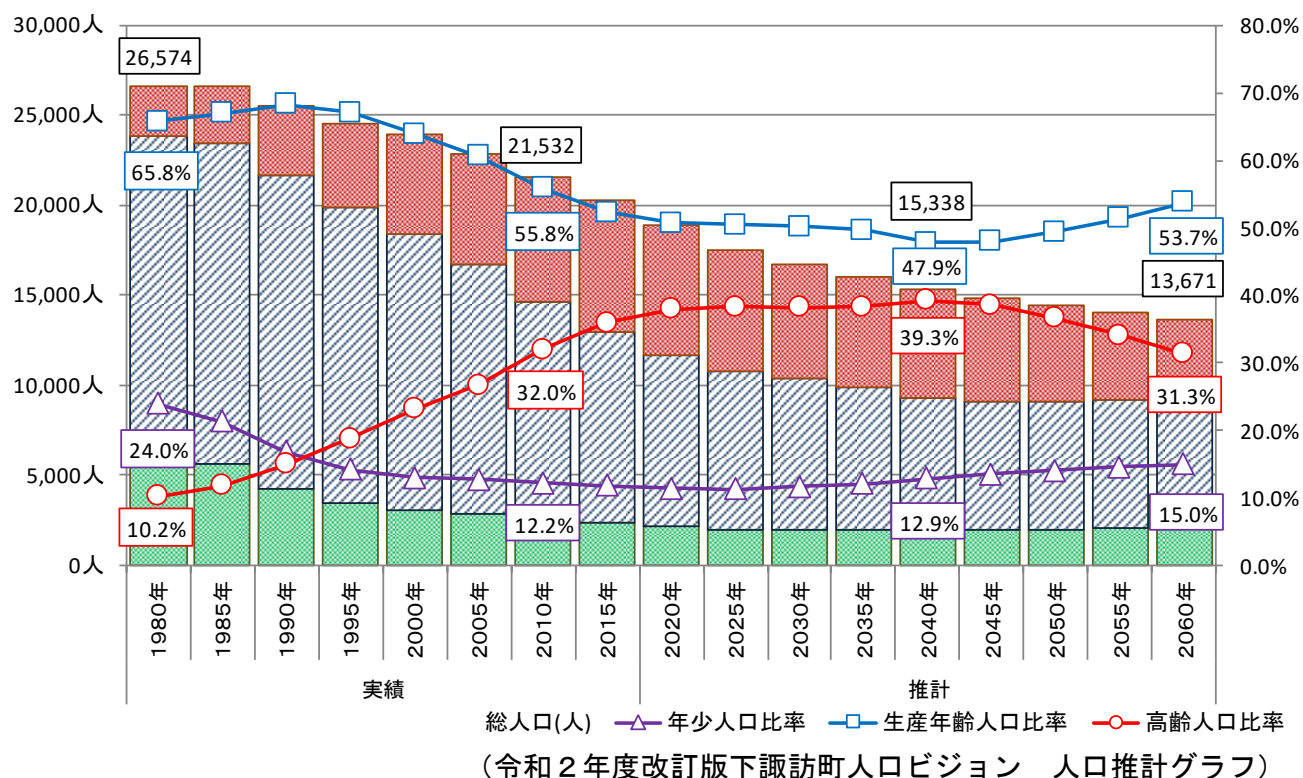
(1) 人口の推移

下諏訪町の人口は、1973年をピークに減少が始まり、ここ数年では毎年平均約250人、1%以上の人口減少が続いています。諏訪地域6市町村の中でも高齢化率が最も高い状態となっており、死亡数が出生数を上回る「自然減」、転出者数が転入者数を上回る「社会減」の状態が続いており、国立社会保障・人口問題研究所が公表する将来推計の試算では、2040年には13,485人、2060年には9,108人にまで減少すると予測されています。

このため、町では平成28年3月に「下諏訪町人口ビジョン」及び「下諏訪町未来を創る総合戦略」を策定し、できるだけ早期に人口減少に歯止めをかけるとともに、移住定住の促進や子育て支援の充実、産業振興や雇用創出などによる地域活性化を図り、人口ビジョンに掲げた2060年に13,600人の目標人口を維持できるよう、総合戦略に定めた各種施策を展開しています。

図1 人口の推移と人口ビジョンに掲げる目標人口

(単位：人)



(2) 運動・スポーツを実施している成人の割合

スポーツ推進アンケート（令和４年度）では、町内の成人で週１回以上のスポーツ活動実施率は52.8％（令和４年度）と前回調査（51.6％：平成29年度）より上昇傾向にあります。

また、50代未満の働く世代・子育て世代では、60代以上と比べ、週１回以上のスポーツ実施率が低くなる傾向にあり、仕事や子育ての間の限られた時間の中で、運動・スポーツに取り組めるようにしていくことが求められています。

図２－１ 運動・スポーツ実施率【全年齢】

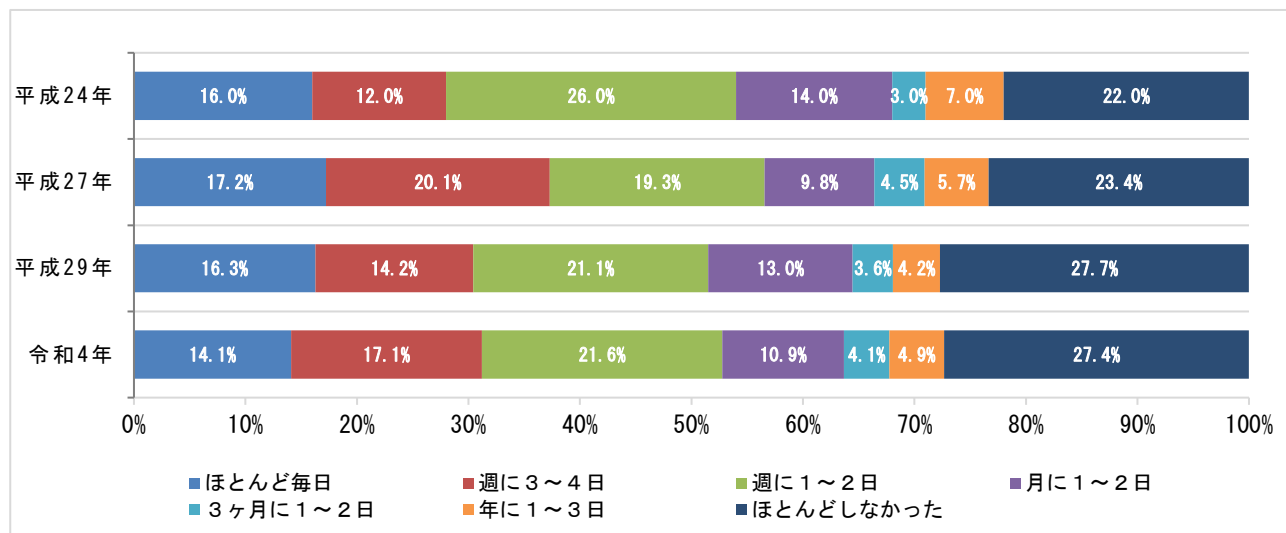
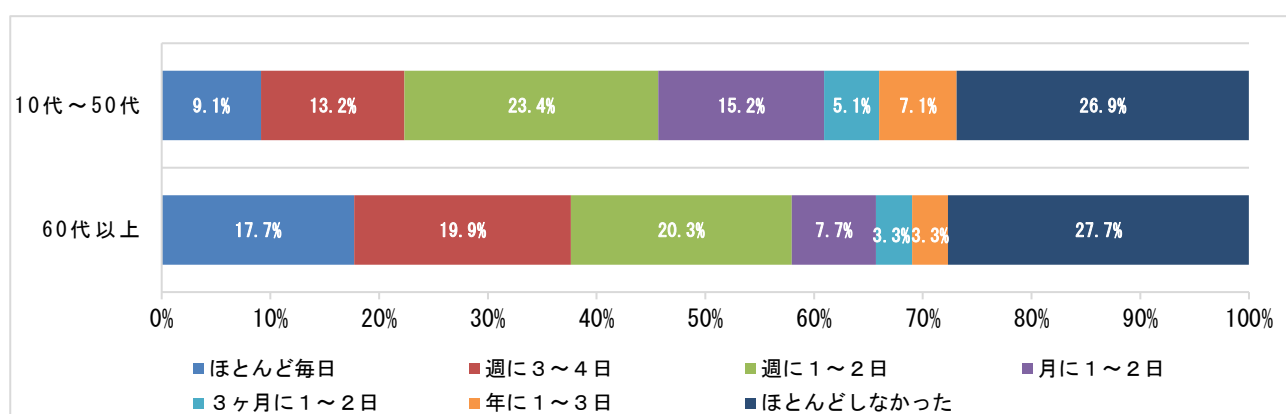


図２－２ 運動・スポーツ実施率【年代別】（令和４年度）



(3) 運動・スポーツを行っている環境

個人的に運動・スポーツを行っている人が全体の半数以上を占めており、地域の友人や職場でのクラブや同好会による活動が減少傾向にあります。コロナ禍である要因も含め、コミュニケーションツールとして、運動・スポーツを行う環境が希薄になっています。また、60歳以上になるとその状況がより顕著になっていることが分かります。

図3-1 どのような環境で運動スポーツを行っているか【全年齢】

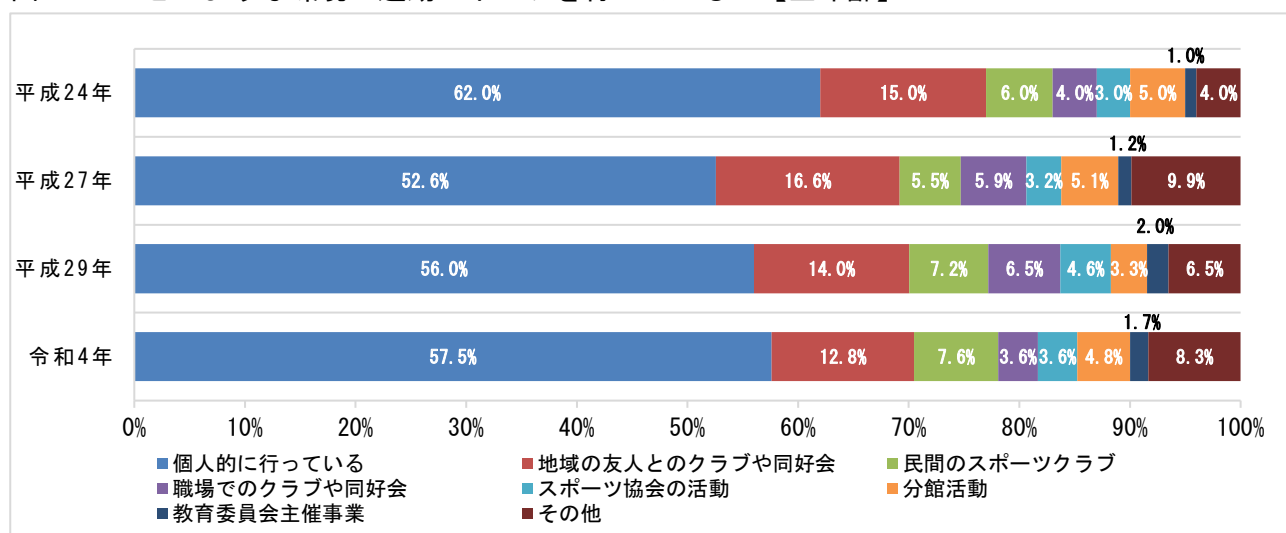
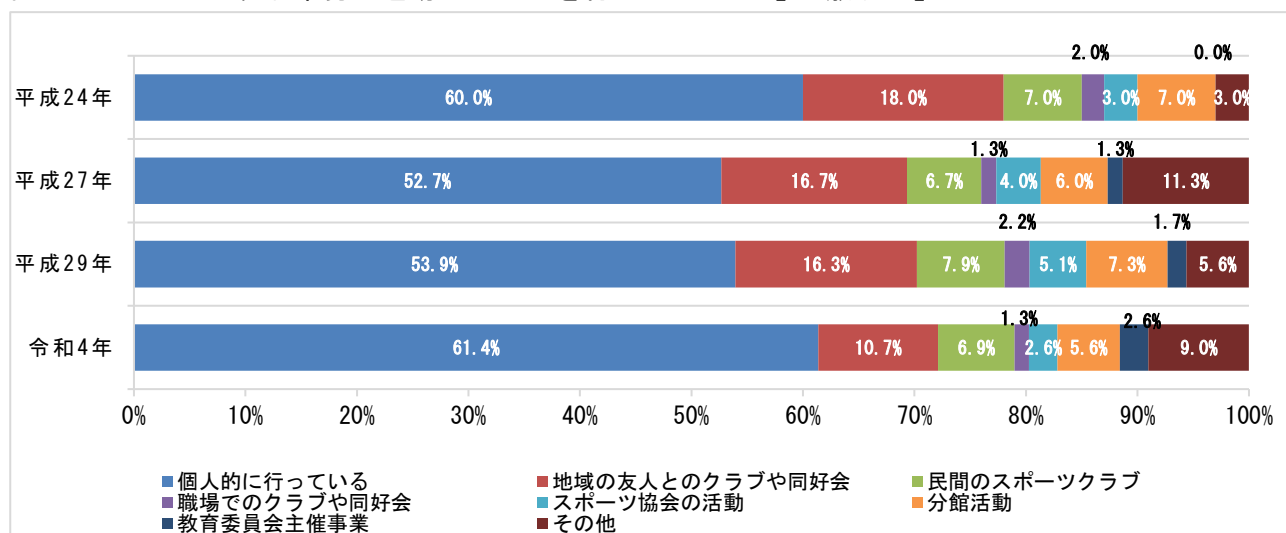


図3-2 どのような環境で運動スポーツを行っているか【60歳以上】

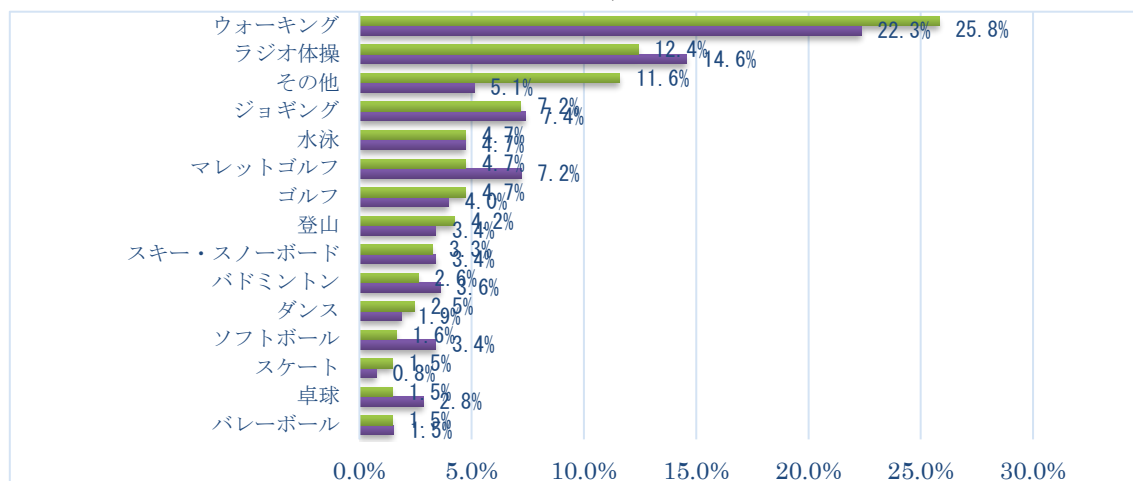


(4) 運動・スポーツの実施状況（複数回答）

よく実施されている運動・スポーツは、「ウォーキング」（25.8%）、「ラジオ体操」（12.4%）、「ジョギング」（7.2%）の順になっており、身近で気軽にできる運動・スポーツのニーズが高まっていると考えられます。

また、「その他」とする回答が前回調査の2倍以上（5.1%→11.6%）になっており、求める種目が多様化しており、世代や地域、生活環境が違う中で1人でも多くの町民が運動・スポーツに携われることができる取り組みが必要と考えられます。

図4 1年以内に実施した運動・スポーツ（上位15種目）

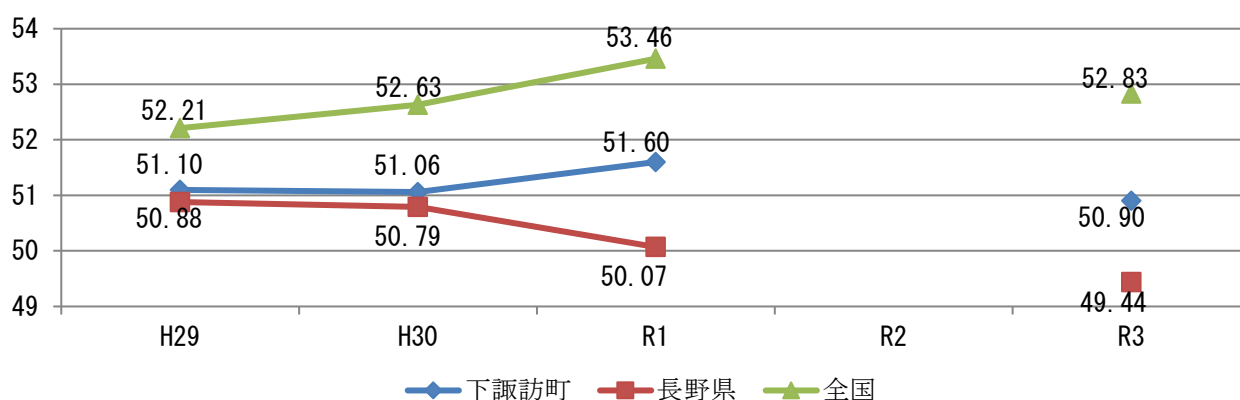


(5) 体力合計点¹の推移

児童・生徒の実施する体力測定における体力合計点については、全国平均に比べ低い傾向にあり、平成29年と比べ、全国平均との乖離が大きくなっています。（1.11→1.93）

また、新型コロナウイルスの感染拡大によって、令和元年度から、児童・生徒を取り巻く環境が一変した結果、子どもの体力レベルの低下傾向がさらに進む状況となっています。

図5 体力合計点の推移（町内の小学5年生・中学2年生対象）



※令和2年度については、実施が中止されたため、数値なし

¹ 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、持久走、50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げの8種目の体力測定を行い、小学5年生、中学2年生の男女別の得点を平均したものの。

2 前回計画の評価とスポーツ推進の現状・課題

本計画の施策の方向性を導入するため、前回計画の評価や下諏訪町の現状把握を行い、今後の課題をまとめます。

(1) スポーツを「みる」 感動から始まるスポーツへの関心

5年後の目標	スポーツへの関心を深め、自発的なスポーツの実践につなげる。 1年に1度も運動・スポーツを行わない人を10%以下にすること。					
主な取組	(1) これまでスポーツに関わってこなかった人への働きかけ ・「みて」楽しめるスポーツイベント等の開催、誘致 ・軽体操、ニュースポーツ等の出前講座の実施 ・スポーツ体験コーナーの開設 ・各種スポーツ大会の開催 (2) 「体育」から「スポーツ」への意識改革 (3) 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致 (4) 国民体育大会 競技会の誘致 (5) 女性のスポーツ参画の推進 ・町民スポーツ祭の開催 ・親と子のボート教室の開催					
施策の指標	H29	H30	R1	R2	R3	単位
出前講座（ニュースポーツ・軽体操）	733	2,068	1,450	423	699	人
町民スポーツ祭、町民マラソン	631	829	827	-	-	人
現状						
- 平成30年4月に「体育係」から「スポーツ振興係」へ名称変更を実施。 - ボート・カヌー競技にかかるオリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致を実現し、イタリア及びアルゼンチン選手団を受け入れた。またパラリンピックボート日本代表選手団も下諏訪町漕艇場において事前合宿を実施した。 2028年に開催が予定される「信州やまなみ国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」にてボート競技及びトライアスロン競技会場（一部）となることが内定。						
課題						
- 町民スポーツ祭や出前講座等の開催について、新型コロナウイルスの影響により断念したことが参加者の減少の要因となってしまうことから、今後の実施方法等の検討が必要。 - 事前合宿の受入れ時には新型コロナウイルス感染拡大に伴い、町民との交流は最小限となってしまうことから、本事業のレガシーを風化させないような取り組みを継続していくことが大切になる。 - 親子で参加できるスポーツ教室や女性の参画しやすい環境整備等について、更衣室や多目的トイレ等の施設整備は進んでおり、引き続きソフト面で子育て世代・働く世代の町民が参加しやすいプログラム等の検討をする必要がある。						

(2) スポーツを「する」 生涯を通じたスポーツの実践

5年後の目標	年齢、生活状況に応じたスポーツの推進による生涯スポーツ社会の実現。体力合計点54点台を目指す。 週1回以上運動・スポーツを行う人を65%以上となることを目指す。					
主な取組	(1) 子どもの運動の習慣化と体力向上 (2) 学校体育の充実 (3) 環境を活かしたスポーツの推進 ・下諏訪レガッタの開催、氷上祭の開催、いずみ湖の活用 (4) 健康増進・体力向上・レクリエーションのためのスポーツ推進 ・体力づくり教室の開催 ・下諏訪ギネスにチャレンジの開催 ・インターバル速歩講座の開催 ・高浜健康温泉センター各種健康講座への参加促進 (5) ラジオ体操のさらなる普及と推進 (6) 障がい者スポーツの推進 (7) チャンスボール ² の普及 (8) まちあるきによる健康増進 ・ウォーキング講座の開催 ・99分のまちあるきマップを活用した散策の促進 ・レンタサイクルの利用促進、自転車によるまち巡りの促進					
施策の指標	H29	H30	R1	R2	R3	単位
体力づくり教室の開催	130	175	145	74	57	人
下諏訪ギネスにチャレンジの開催	27	46	105	40	-	人
インターバル速歩講座	55	133	96	65	42	人
高浜健康温泉センター運動講座	1,291	1,660	1,582	1,140	87	人
氷上祭の開催	159	184	-	-	-	人
カヌー利用者（いずみ湖公園）	503	556	332	590	683	人
早朝ラジオ体操の開催	53,053	49,996	44,473	35,248	39,984	人
チャンスボール大会の開催	92	78	53	53	35	人
ノルディックウォーキング講座	369	377	249	262	137	人
レンタサイクル利用者数	3,386	2,846	2,402	1,389	1,645	人
現状						
・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、普及・推進にかかる各種イベントの縮小・中止を余儀なくされており、令和2年度から参加・利用者数が大きく減少している。 ・小中学生の体力合計点について、新型コロナウイルス感染拡大により、児童生徒の生活環境にも変化が現れ、体力レベルの低下傾向がより進んでいる。						
課題						
・運動時間の減少及び運動をする子どもとしない子どもの二極化が顕著であることから、運動・スポーツへの関心を高める取り組みが必要。 ・カヌーやレンタサイクル利用者は回復・増加傾向にあり、レジャーアクティビティを活用したスポーツプログラムの検討は有効。						

² マレットゴルフ、ゲートボール及びカーリングの要素を兼ね備えた下諏訪町発祥のニュースポーツ。

(3) スポーツを「ささえる」 施設の充実と人材の育成

5年後 の目標	誰もが気軽に安全に利用しやすい施設の運営 スポーツを支える人材の育成と確保					
主な取組	(1) 施設の維持 (2) 施設の充実 ・総合運動場管理棟の改築及び総合運動場内のトイレの集約 ・艇庫の移設 ・鍊成の家・艇庫を改修し健康運動施設を整備 (3) 施設の利用促進 ・体育施設無料開放の実施 (4) スポーツ実施における安全確保 (5) 外部指導者、部活動指導員の配置 (6) スポーツ指導者、サポーターの育成、確保 ・体育協会、スポーツ団体への支援					
施策の指標	H29	H30	R1	R2	R3	単位
スポーツ施設の無料開放（利用者数）	346	483	1,003	423	401	人
現状						
・スポーツ施設に係る個別施設計画を令和3年度に策定し、施設の維持管理及び今後のあり方の指針等を計画。 ・スポーツコミュニティセンター及び総合運動場内に公衆トイレの設置を平成30年度に完了。 ・艇庫の移設を完了し、AQUA未来を令和元年度に新築。 ・旧艇庫や車検場を改築して健康ステーション・健康フィールドが令和2年度に完成。 ・スポーツ施設の無料開放時の利用者は横ばいで推移。						
課題						
・個別施設計画により建設・改築した施設の利活用及び適切な維持管理の実施。 ・中学校部活動への外部指導者の配置が進んでいるものの、部活動全体の50%で推移しており、より積極的な活用の検討が必要。 ・中学部活動について、令和3年10月に「運動部活動の地域移行に関する検討会議」がスポーツ庁にて設置され、令和5年度から休日の部活動を地域へ段階的に移行していく方針としており、受け皿となる組織の確保が喫緊の課題。 ・スポーツ施設の利用率向上のため、無料開放のほか、より利用しやすいスポーツ施設としての情報発信や利用方法の研究を進める。						



AQUA未来



健康ステーション

(4) スポーツを「ひろめる」 町民総スポーツ参画の推進

5年後の目標	スポーツへの関心を深め、自発的なスポーツの実践につなげる。 1年に1度も運動・スポーツを行わない人を10%以下にすることを目指す。					
主な取組	(1) 町民総スポーツ参画を目指す「健康スポーツ都市」の宣言 (2) 運動・スポーツを通じた地域コミュニティの活性化 (3) スポーツを通じた国際交流の推進 (4) スポーツツーリズムの推進 (5) スポーツ合宿の誘致 (6) 健康スポーツゾーンの周知と利用者の拡大					
施策の指標	H29	H30	R01	R02	R03	単位
スポーツ施設の無料開放（利用者数）	346	483	1,003	423	401	人
カヌー利用者数（いずみ湖公園）	503	556	332	590	682	人
レンタサイクル利用者数	3,386	2,846	2,402	1,389	1,645	人
現状						
・町政施行125周年記念事業として平成30年度に「健康スポーツ都市」を宣言。 ・大型宿泊施設の閉館や新型コロナウイルスの影響により、合宿利用者数は減少。 ・健康スポーツゾーンにかかる周辺整備を順調に実施。 ・信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所と健康づくりに関する連携協定を令和2年度に締結。 ・健康増進等の事業目的を達成するため、令和3年度に健康サポート係を新設。						
課題						
・健康スポーツゾーンを一体的に利活用した取り組み等を定着させる事業が必要。 ・健康スポーツゾーンのほか、観光地等を活かしたスポーツツーリズムに係る取り組みの検討が必要。（まちあるきやレンタサイクルを実施する関係部署と連携した取り組み） ・令和3年度に招致した東京オリンピック事前合宿国を中心とした事後交流に係る取り組みの推進が必要。						



健康スポーツ都市宣言

第3章 基本方針

1 基本理念

生涯一町民一スポーツ

ルールに則り他者と競い合う競技スポーツのみならず、健康増進を目的としたウォーキングやラジオ体操、家族や仲間とのレクリエーションなど、子どもから高齢者まで誰もが生涯にわたって運動・スポーツに親しみ、健康で生きがいに満ちた豊かな暮らしと活力あるまちづくりの実現を目指し、引き続き「生涯一町民一スポーツ」を基本理念として定めます。



2 基本目標

基本理念の実現のため、次の3つの基本目標に基づいた取り組みを推進します。

基本目標1 スポーツを「する」

生涯を通じたスポーツの実践

性別、年齢、障がいの有無等に関係なく、町民一人ひとりがスポーツに参画できる機会を見つけ、生涯にわたって運動・スポーツに親しむことができる環境を構築します。またスポーツ機会の提供や地域経済の活性化につながる取り組みを推進します。

基本目標2 スポーツを「みる」

スポーツから魅力・活力を創出するまちづくり

町の特色を活かしたスポーツを中心に、トップアスリートのプレーを間近に見て、触れることで、夢と希望を持ち、ひいては、スポーツに親しむことへのきっかけとなるようなイベント等を実践し、スポーツへの関心を高め、まちの魅力・活力の創出を図ります。

基本目標3 スポーツを「ささえる」

持続可能なスポーツ活動に向けた基盤づくり

町民の誰もが、気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ活動を支えるスポーツ施設の充実、利用者の求めるソフト事業の展開、スポーツの実施を指導・サポートする人材の育成を図ります。

第4章 施策目標と具体的な施策

基本方針及び基本目標を達成するために、今後5年間で計画的に取り組む施策は以下のとおりとなります。

1. 多様な主体が参加できるスポーツの環境づくりの推進

性別や年齢、障がいの有無に関係なく、町民のだれもが、いつでも、どこでも気軽にスポーツに参画できるように、それぞれの目的に合ったスポーツの環境づくりを推進します。

(今後の施策目標)

- ・週1回以上の運動・スポーツ実施率が65%以上となることを目指す。
- ・体力合計点の向上
- ・運動時間の増加、運動・スポーツを継続的に実施したいと思う子どもの増加
- ・運動部活動改革の着実な推進

(1) 多様なスポーツイベントの開催

1人でも多くの人々がスポーツを始めることを目指して、生涯スポーツの動機づけとなるよう、多様なスポーツイベントを開催します。世代を問わず、誰もが参加できるイベントを開催し、これまで運動・スポーツに関わってこなかった人に対する関心を高めるほか、日常的に運動・スポーツの話題が出てくる地域づくりを進め、町の活性化を図ります。

(具体的な施策)

- ・早朝ラジオ体操の普及と推進
- ・軽体操、ニュースポーツ等の出前講座の実施
- ・体力づくり教室の開催（ピラティスやボクササイズ、スポーツ吹矢など）
- ・下諏訪町発祥のニュースポーツ「チャンスボール」の町民スポーツとしての普及



体力づくり教室（ピラティス）



チャンスボール大会

(2) 子ども世代のスポーツ機会の充実及び体力の向上

家庭、地域、学校が連携し、子ども達がより良い環境でスポーツ活動を行う機会を充実させ、運動・スポーツを継続的に実施し、体力の向上につながる環境を整えます。

(具体的な施策)

・運動遊び機会の充実による幼児期からの運動習慣の形成

幼児期から様々な遊びの中で、体を動かす習慣を身につけることが、生涯にわたって運動・スポーツに親しむ基礎となります。家庭の中から運動の習慣化と、食事、運動、睡眠など規則正しい生活習慣を身につけるよう啓発を図ります。

・中学校部活動の運営主体の地域への移行に向けた取り組みの推進

生徒にとって心身ともに健やかに成長していく上で重要な活動である部活動について、適切な地域移行ができるよう、教育委員会及び中学校(校長会)が中心となり、特定非営利活動法人下諏訪町スポーツ協会(以下、「町スポーツ協会」という。)や地域スポーツクラブとの検討調整を推進します。

・学校体育・保健体育の充実

小中学校の体育・保健体育の授業において、心身の発達段階や、個々の能力に合わせながら運動・スポーツの楽しさや喜びを味わうことのできる活動の充実を図ります。



乳幼児の運動あそび事業(あすなろ学級 ミニ運動会)

(3) 働く世代・子育て世代のスポーツ実施率の向上

働く世代・子育て世代の運動不足の解消、リフレッシュ、生きがい・仲間づくり等のため、運動・スポーツを楽しみ実践する機会を提供し、スポーツ実施率の向上を目指します。

(具体的な施策)

- ・働く世代・子育て世代に向けたスポーツ教室の開催

働く世代・子育て世代の健康増進やリフレッシュ、スポーツをできる仲間づくりに重点を置いたスポーツ教室等を開催します。当該世代が参加しやすい日程等も意識した企画・情報発信を行います。

- ・通勤時間や休憩時間等を活用した自主的な運動・スポーツの促進

働く世代・子育て世代が短時間でも気軽に運動・スポーツに取り組めるような情報発信を行います。

(4) 環境・特色を生かしたスポーツの推進

当町は、県内唯一の常設漕艇場を有し、生涯スポーツとして、ボートに親しむことができる恵まれた環境にあります。また、日本で初めてフィギュアスケートの大会が開催されたと言われている秋宮スケートリンクは、小学校の体育授業や氷上祭を通じて、気軽にスケートを楽しめる場所となっており、いずみ湖では、カヌーを通じて自然に親しむことができます。このような、町ならではの環境を活かしたスポーツを推進し、地域の活性化を図ります。

(具体的な施策)

- ・下諏訪レガッタの開催

町民を主体とした大会として、ボート競技の普及拡大のほか、ボートを通じて、職場、地域の仲間との交流を深め、地域の活性化につながるよう大会を開催・運営します。

- ・氷上祭の開催

秋宮スケートリンクを活用し、障害物競走やそり引き、下駄スケート体験等のアクティビティを実施し、楽しく運動・スポーツに親しめるイベントを推進します。

- ・諏訪湖やいずみ湖公園を活用した水上アクティビティの推進



下諏訪レガッタ



氷上祭（秋宮スケートリンク）

(5) 民間と連携したスポーツイベントの開催

「健康スポーツ都市しもすわ」の実現を目指し、令和3年6月30日に連携協定を締結したミズノスポーツサービス株式会社を中心とした民間事業者と協力し、魅力あるスポーツ教室や各種イベントを開催します。

(具体的な施策)

- ・専門のインストラクターによるスポーツ教室の開催
- ・オリンピック・パラリンピック教室の開催



オリンピックによるランニング教室



ミズノスポーツ教室（硬式テニス）

(6) スポーツ施設の無料開放

有料のスポーツ施設について、大会等の利用に影響のない範囲で無料開放日を設定し、施設の利用促進に努めます。

(具体的な施策)

- ・月1回程度のスポーツ施設の無料開放の実施
- ・利用の少ない平日昼間の時間帯のスポーツ施設の有効活用
- ・健康運動施設を活用した無料イベントの開催



施設無料開放の様子

2. スポーツを通じた交流拡大の推進

町のスポーツ施設を有効に活用し、国際交流の推進や全国大会などを誘致・開催し、町民のスポーツへの関心を高めるとともに交流人口の拡大を推進します。

(今後の施策目標)

- ・東京オリンピック事前合宿選手団及び関係都市等との継続した友好関係の構築
- ・国際交流を通じた特色ある教育・文化活動の展開・推進
- ・宿泊滞在型のスポーツイベントの誘致・開催

(1) オリンピック・パラリンピック事前合宿のレガシーの活用

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿において、町は、ボート及びカヌー競技の合宿候補地として名乗りを上げ、イタリア及びアルゼンチン選手団の誘致を実現し、トップアスリートを間近に見て、感じられる貴重な機会となりました。この貴重な取り組みを風化させないよう、当該事業のレガシーを積極的に活用し、スポーツを通じた国際交流及び社会教育を推進します。

(具体的な施策)

- ・事前合宿国の選手団及び関係都市と事後交流事業の推進

イタリア及びアルゼンチンのボート選手団やオリンピック委員会、両国でボート競技場を保有する都市などとの友好交流の実現に向けた交渉・検討を行い、スポーツ交流をきっかけに選手交流や文化交流等を推進します。



東京オリンピック事前合宿（イタリア）



感謝状贈呈式（アルゼンチン）

(2) 全国大会などの誘致・開催

本町は、県内唯一の常設漕艇場を有し、競技スポーツとしてボート競技の普及拡大を推進し、下諏訪レガッタや信毎諏訪湖レガッタなどの大会を開催しています。また、令和3年度においては、全日本中学選手権大会を誘致し、全国的な知名度の向上を推進しています。

ボート競技の全国大会や全国から参加者を募る大会等を開催・誘致することで、町の特色である観光施策及び地域の活性化につながるような取り組みを展開します。

(具体的な施策)

・全国市町村交流レガッタの開催

全国のボート競技場を保有する32市町村で構成する「全国ボート場所在市町村協議会」により令和5年度に開催する「第32回全国市町村交流レガッタ下諏訪大会」を介して、町のプロモーション及び観光誘客を行い、交流人口の拡大を推進します。

(3) 2028年国民スポーツ大会に向けた準備

昭和53年(1978年)の「やまびこ国体」以来50年ぶりに長野県での開催が予定されている「信州やまなみ国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会」において、下諏訪町は、ボート競技及びトライアスロン競技会場(一部)となることが内定しています。

(具体的な施策)

・開催準備の推進

本大会の成功に向け、関係団体・機関、県並びに近隣市町村と一丸となって開催準備を推進します。

3. スポーツによる健康増進

健康づくり施策、介護予防施策等と連携しながら、町民がスポーツを通じて心身の健康増進に取り組むことができる環境を整えるとともに、健康運動講座等の機会を提供し、健康寿命の延伸を目指します。

(今後の施策目標)

- ・運動・スポーツを取り入れた生活習慣の意識改善
- ・町民の多様な健康状態やライフステージに合わせた運動講座の実施
- ・スポーツ施設や健康スポーツゾーンを活用した効果的な運動の習慣化の支援

(1) スポーツを通じた生活習慣病予防の推進

下諏訪町健康づくり計画（第2次）や下諏訪町食育推進計画などの各種関係計画と連携し、地域住民が自らの健康に対する関心を持ち、健康的な生活習慣を実践するための意識を高め、スポーツを通じた生活習慣病予防にかかる取り組みを推進します。

(具体的な施策)

- ・健康ステーションでの運動支援の推進
- ・生活習慣病予防に繋がる運動教室・講座の開催
- ・民間事業者等との連携協定に基づく健康づくり事業の展開



歩行浴ウォーク（ゆたん歩°）



健康ステーション運動指導

(2) スポーツを通じた介護予防の推進

第9次下諏訪町高齢者福祉計画（諏訪広域連合第8期介護保険事業計画）と連携し、運動・スポーツを実践し、健康寿命の増進を図るほか、高齢者の「通いの場」となる環境を構築し、介護予防にかかる取り組みを推進します。

(具体的な施策)

- ・フレイル³予防、サルコペニア⁴対策の運動講座の開催

加齢や生活の不活発による運動機能の低下などによる要介護状態となることを予防するための運動講座の開催や効果的な運動の継続を支援します。

³ 加齢や疾患によって身体的、精神的な様々な機能が徐々に衰え心身のストレスに脆弱になった状態のこと。

⁴ 加齢などが原因で筋肉量が減少したり、筋力が低下したりすること。その症状が進むと転倒や要介護状態になる可能性がある。

4. スポーツによる地方創生、まちづくり

町民一人ひとりが、生涯にわたって健康づくりを心がけ、スポーツに親しむとともに、地域のふれあいを通じて、明るく活気あるまちづくりを推進するため、平成30年6月30日に「健康スポーツ都市宣言」を行いました。

町の特色を生かしたスポーツによる地方創生、まちづくりの取り組みを推進し、競技振興と地域振興の好循環を実現します。

(今後の施策目標)

- ・街並み散策やサイクリングなどの運動と観光を組み合わせたコンテンツの促進
- ・諏訪湖周辺を活用し、スポーツ・健康まちづくりの推進

(1) 運動・スポーツを通じた地域コミュニティの活性化

地区行事のレクリエーションやスポーツ大会を通じ、子どもから高齢者まで幅広い世代間の交流を図り、地域コミュニティの活性化を図ります。

(具体的な施策)

- ・地区行事等への施設や備品貸出による支援

世代を問わず交流を図りやすい運動・スポーツにかかる施設及び備品等を充実し、地域行事等での活用を促せるような支援に取り組みます。

- ・地域での健康づくり教室やスポーツ教室開催へ向けた支援

地域ごとの分館活動や育成会、有志による集まり等において、健康づくり教室やまちづくりおでかけトーク等の開催支援を町スポーツ協会や町スポーツ推進委員と連携して取り組みます。

(2) スポーツヘルスツーリズムの推進

諏訪湖から八島湿原まで変化に富む自然豊かな下諏訪町の特色を活かし、観光と野外活動やスポーツ、保健指導等を組み合わせた、「スポーツヘルスツーリズム」の推進を図ります。

また、まちあるき、レンタサイクルによる史跡の回遊、温泉施設の湯めぐりなど、周辺市町村とも連携し、観光に健康増進を加味した楽しむ体力づくりを推進します。

(具体的な施策)

- ・99分のまちあるきマップを活用した散策の促進
- ・レンタサイクルの利用促進、自転車によるまち巡りの促進
- ・信州ACEプロジェクト⁵ウォーキングコース（4コース）の周知と利用の促進

⁵ 長野県が展開する健康づくり県民運動の名称。ACEは脳卒中等の生活習慣病予防に効果のあるAction（体を動かす）、Check（健診を受ける）、Eat（健康に食べる）を表し世界で一番（ACE）の健康長寿を目指す思いを込めたもの。

【信州ACEプロジェクト】市町村のおすすめウォーキングコース（下諏訪町内抜粋）

コース 種別	おすすめコース名	距離 等	所要 時間	コースの特色
平坦	ジョギングロード （赤砂崎公園内）	0.42 km	0.1 時間	諏訪湖周に位置し、湖を望みながらウォーキングを楽しめるコースです。地形上アップダウンもなく、また表層がゴムチップウレタン舗装してあるため、足への負担も少ないコースです。漕艇場があり、湖面へ繰り出す漕艇部の光景など、風光明媚な環境です。
平坦	高木運動公園 ウォーキングコース	0.2 km	0.05 時間	公園内に整備されており、誰でも気軽に楽しめるコースです。アップダウンも少なく、また町内において剪定した木を破砕チップし敷均しているため、脚への負担も少なく環境に配慮したコースです。町と町モノづくり支援センターと熟年体育大学リサーチセンターが開発した体力測定タイマーが設置されています。近くには高浜健康温泉センターゆたん歩 [®] があり、ウォーキングの拠点としても利用することができます。
平坦	健康スポーツゾーン みずべフィットネス 15 コース	2.3 km	1.5 時間	屋外健康器具 15 基が設置された諏訪湖畔 2.3 km をウォーキングでの有酸素運動と、健康器具を使ったストレッチと筋力トレーニングを取り入れながら歩くことができるコースです。諏訪湖周 16 km のウォーキングコースの下諏訪町内の区間です。
平坦	三角八丁コース	2.8 km	1.6 時間	諏訪大社下社の秋宮と春宮をつなぐ三角形のエリア内にある、史跡や名所を巡るまちあるき観光コースです。

（長野県HPより）

（3）健康スポーツゾーンの周知と啓発

赤砂崎公園から諏訪市境までの諏訪湖畔一帯を「下諏訪町健康スポーツゾーン」として位置付け、AQUA未来や健康ステーション・健康フィールド、高浜健康温泉センターゆたん歩[®]などの施設のほか、屋外健康器具（15基）やジョギングロードなどのインフラ施設の整備を行ってきました。

健康長寿のまち・スポーツのまちを目指し、当該ゾーンがスポーツコミュニティの場、健康づくりの場としてにぎわい、利用拡大が図れるよう啓発に取り組みます。



諏訪湖周ノルディックウォーキング



ヘルスアップ教室

5. スポーツを通じた共生社会の実現

誰もがスポーツの価値を享受し、様々な立場・状況の人とともにスポーツを楽しめる環境を構築し、スポーツを軸とした共生社会を実現します。

(今後の施策目標)

- ・障がい者スポーツの実施環境の整備
- ・障がい者スポーツの理解啓発の推進及び障がい者スポーツ実施率の向上

(1) 障がい者スポーツの普及・振興

軽体操やレクリエーション、電動車椅子サッカー、パラローイング（障がい者のボート競技種目）をはじめとした競技スポーツなど、障がい者スポーツの推進を図るため、障がい者福祉団体、障がい者スポーツ団体と連携して体験会・講習会等の実施を支援します。

(具体的な施策)

- ・障がい者スポーツ大会やイベントに関する情報発信の充実
- ・障がい者スポーツの体験会・講習会等の実施にかかる支援



電動車椅子サッカー

(2) 適切な施設改修及び利用促進

スポーツ施設において、利用者の誰もが使いやすい施設とするため、ユニバーサルデザイン、バリアフリー化を推進します。また、障がい者スポーツ団体等に対して施設利用料を減免し、スポーツ活動を支援します。

(具体的な施策)

- ・スポーツ施設のユニバーサルデザイン・バリアフリー化にかかる改修の推進

（３）障がい者スポーツを通じた相互理解の推進

小中学生に向けたパラスポーツ体験などによる共生社会、多様性にかかる教育の充実や障がいのある人とない人が一緒にスポーツを行う機会を創出し、障がい者スポーツへの相互理解を深める取り組みを推進します。

（具体的な施策）

- ・パラリンピアンによるパラスポーツ教室の開催
- ・町民スポーツ祭におけるパラスポーツイベントの実施
- ・ボッチャ等の手軽に開催できる障がい者スポーツの出前講座の実施



パラスポーツ教室（車椅子ラグビー、ブラインドサッカー等）

6. スポーツ実施における安全・安心の確保

町民一人ひとりが、安全・安心に、楽しくスポーツが実施できるような環境整備を推進します。

(今後の施策目標)

- ・スポーツ事故・スポーツ障害の防止
- ・スポーツ指導における暴力・虐待等の根絶
- ・スポーツ施設の持続可能な維持管理・運営方針の検討・構築

(1) スポーツ実施における安全・安心の確保

運動・スポーツをする者が、本人の望まない形で、スポーツから離れたり、運動・スポーツに親しむ機会を奪われたりしないよう、心身の安全・安心を確保する取り組みを行います。

(具体的な施策)

- ・スポーツ団体等へ各種講習実施の普及啓発

スポーツ事故やスポーツ障害の防止、緊急時に適切な対応ができる知識と技術を身に付けられるように応急手当講習等の実施のほか、適切なトレーニング理論等を習得し、未然のけが防止を図るよう、指導者講習等の受講の啓発に努めます。

(2) スポーツ施設の適正配置・長寿命化と管理運営

スポーツ施設について、スポーツコミュニティセンター及び公衆便所の新改築のほか、高浜健康温泉センターゆたん歩^oの新築に始まり、AQUA未来の新築、健康ステーション・フィールドの改築など、諏訪湖畔一体を「健康スポーツゾーン」として捉えた施設整備を計画的に進めてきました。

今後は、整備済施設の中長期的視点による維持管理のほか、必要な改修に未着手のスポーツ施設についての適正配置・長寿命化を計画的に進め、誰もが安心・安全で使いやすい施設管理を推進します。

(具体的な施策)

- ・個別施設計画に基づく適正配置の推進及び長寿命化改修の実施

公共施設等総合管理計画及び個別施設計画に基づく、スポーツ施設の適切な保全と最適な配置及び老朽化状況に応じた改修工事等を計画的に実施します。

- ・料金体系等の検討

スポーツ施設の適切な維持管理・運営を行うとともに、受益者負担などを考慮した適正な料金体系を継続的に検討します。

- ・施設の新たな維持管理・運営手法の研究検討

スポーツ施設の利用促進を図り、民間の専門的知識や運営ノウハウの活用も視野に入れ、効率的・効果的で持続可能な維持管理・運営手法を研究検討します。

第5章 町民と一体となった計画の推進

1 施策の推進体制と役割

町民ひとり一人が生涯にわたってスポーツに親しむ生涯スポーツ社会を実現するため、下諏訪町、町スポーツ推進委員、町スポーツ協会、スポーツ団体、町民が一体となって本計画の総合的な推進を図ります。

(1) 町民の理解と協力

町民は、それぞれの関心や適性に応じて日常的にスポーツに親しみ、主体的に運動習慣を身につけることが期待されます。

(2) 町・町教育委員会

保育園、学校、スポーツ推進委員、スポーツ協会、スポーツ団体、関係機関と連携を図り、よりよいスポーツ環境づくりに努めるとともに、スポーツを通じた交流を促進し、本計画の施策を推進します。

(3) 保育園、小学校・中学校

子どもの運動嫌いをなくし、生涯にわたってスポーツに親しむことができる基礎づくりのため、運動遊び、体育学習の充実、生活習慣の指導に努め、運動・スポーツの習慣化と体力向上に向けて取り組みます。

(4) 町スポーツ推進委員

出前講座や体力づくり教室、各種イベントでの体験コーナー等の開催を通じて、スポーツを取り組むきっかけづくりや楽しさを啓発し、町のスポーツ推進を図ります。

(5) 町スポーツ協会

各種スポーツ大会や教室を開催し、競技力の向上を図るとともに、競技スポーツから生涯スポーツまで幅広いスポーツ人口の拡大を図ります。また、町民が生涯にわたってスポーツに親しむ環境づくりを進めます。

(6) 地域団体

分館、青少年育成会、PTA等の地域活動を通じ、子どもから高齢者まで幅広い年代が、身近な地域でスポーツに親しむ機会を提供し、地域の活性化を図ります。

(7) 健康サポーター

健康への意識の向上や自発的な運動習慣の形成を支援するため、専門的な知識や経験を持つ町民を健康サポーターとして登録し、健康づくりに関する取組みをさらに充実します。

2 計画の検証と評価

本計画の推進のため、下諏訪町スポーツ推進審議会において施策の検証や評価を行い、必要に応じ施策の改善を図ります。

資料編

- 1 スポーツ推進アンケート集計結果（過去アンケート結果との比較）
- 2 下諏訪町スポーツ推進審議会委員名簿
- 3 第3期下諏訪町スポーツ推進計画策定経過

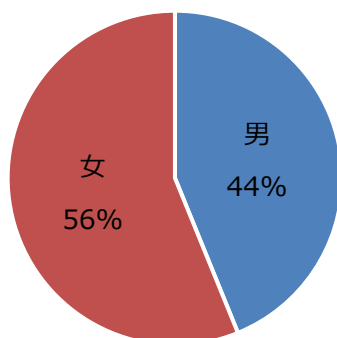
1 スポーツ推進アンケート集計結果（平成 29 年との比較）

■平成 29 年 18 歳以上の町民 1,000 人を対象 回答者 339 人 回収率 33.9%

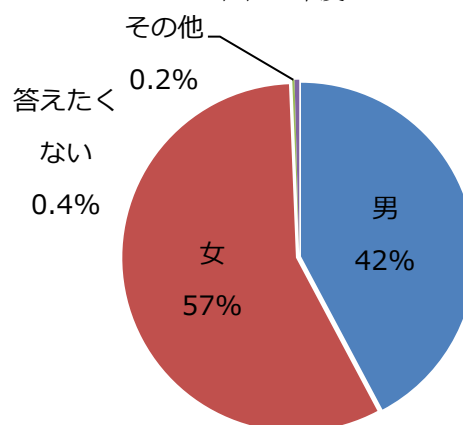
■令和 4 年 20 歳以上の町民 1,000 人を対象 回答者 469 人 回収率 46.9%

問 1 あなたの性別を教えてください。

平成 29 年度

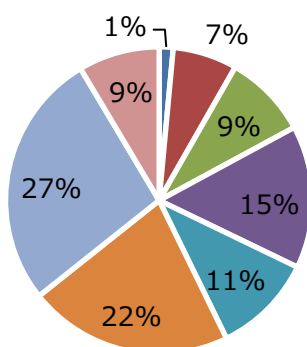


令和 4 年度

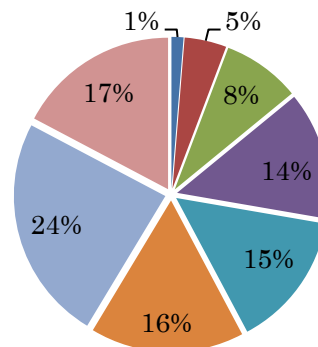


問 2 あなたの年代を教えてください。

平成 29 年度



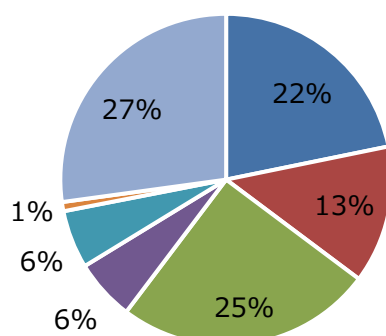
令和 4 年度



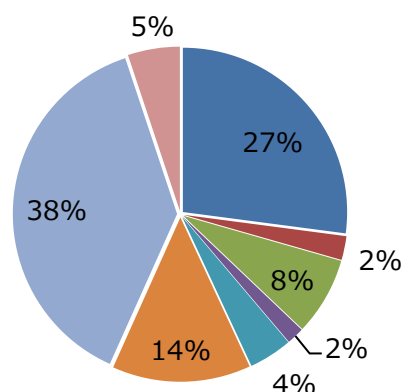
■ 10 歳代 ■ 20 歳代 ■ 30 歳代 ■ 40 歳代 ■ 50 歳代 ■ 60 歳代 ■ 70 歳代 ■ 80 歳

問 3 あなたの職業を教えてください。

平成 29 年度

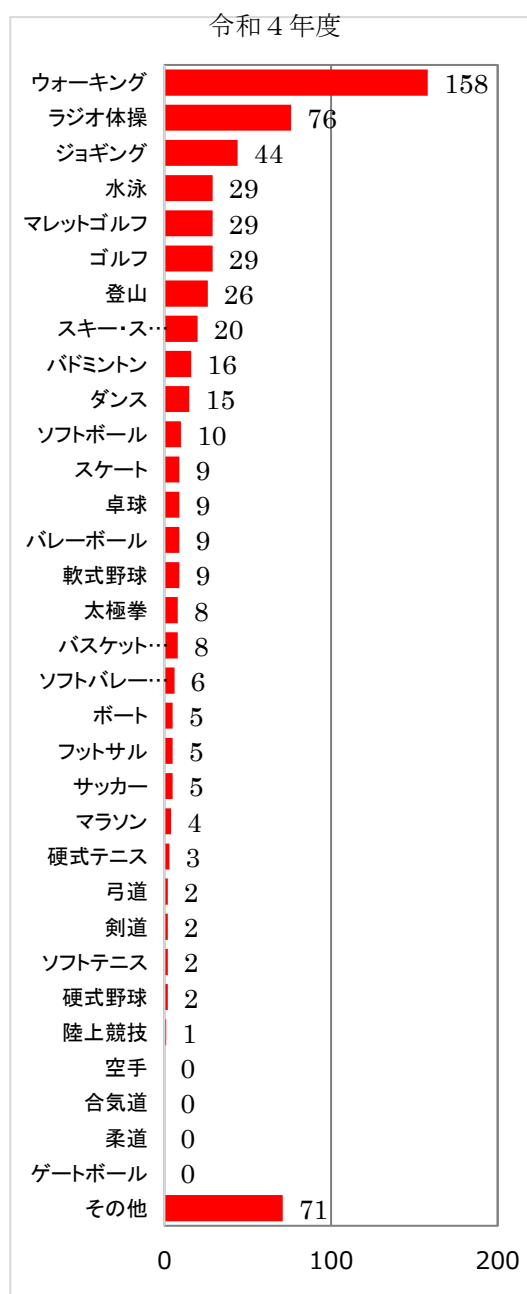


令和 4 年度

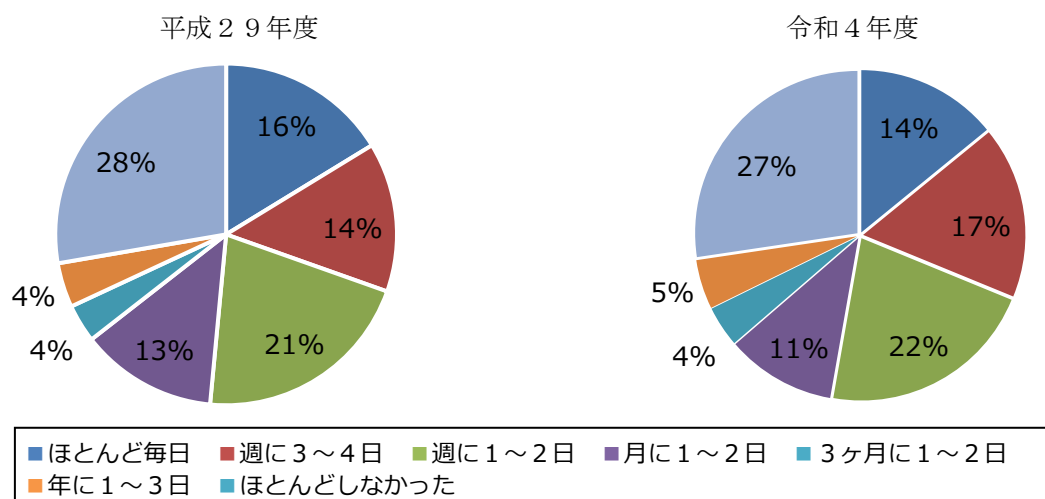


■ 会社員 ■ パート・アルバイト ■ 主婦専業・家事手伝い ■ 自営業 ■ 公務員 ■ 農業 ■ その他

問4 あなたが前1年以内に主に行った運動・スポーツは何ですか。（複数回答）

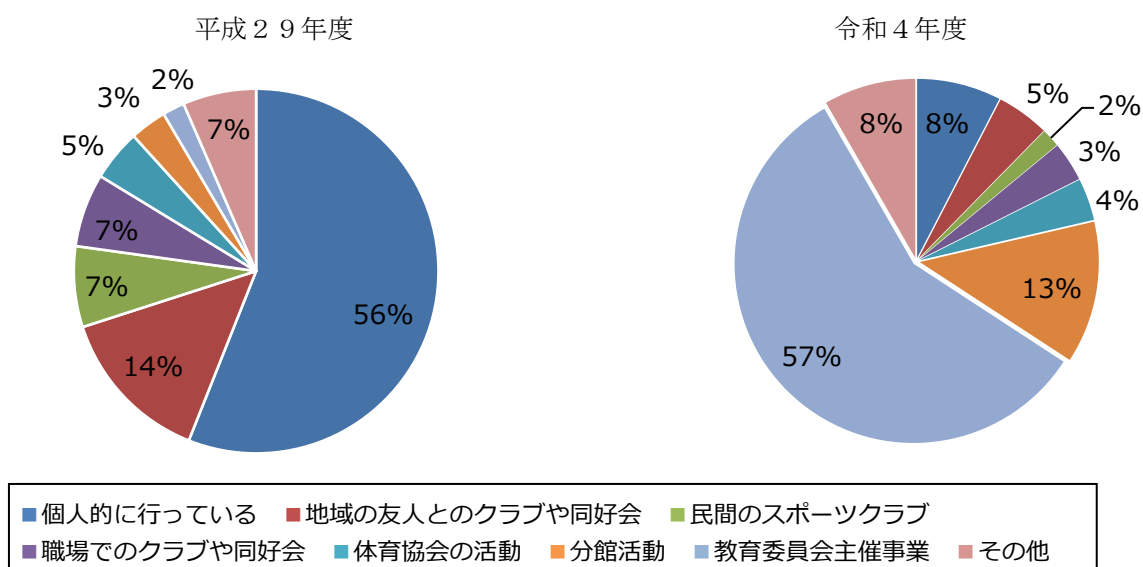


問5 あなたは、前1年以内に運動やスポーツを何日くらい行いましたか。



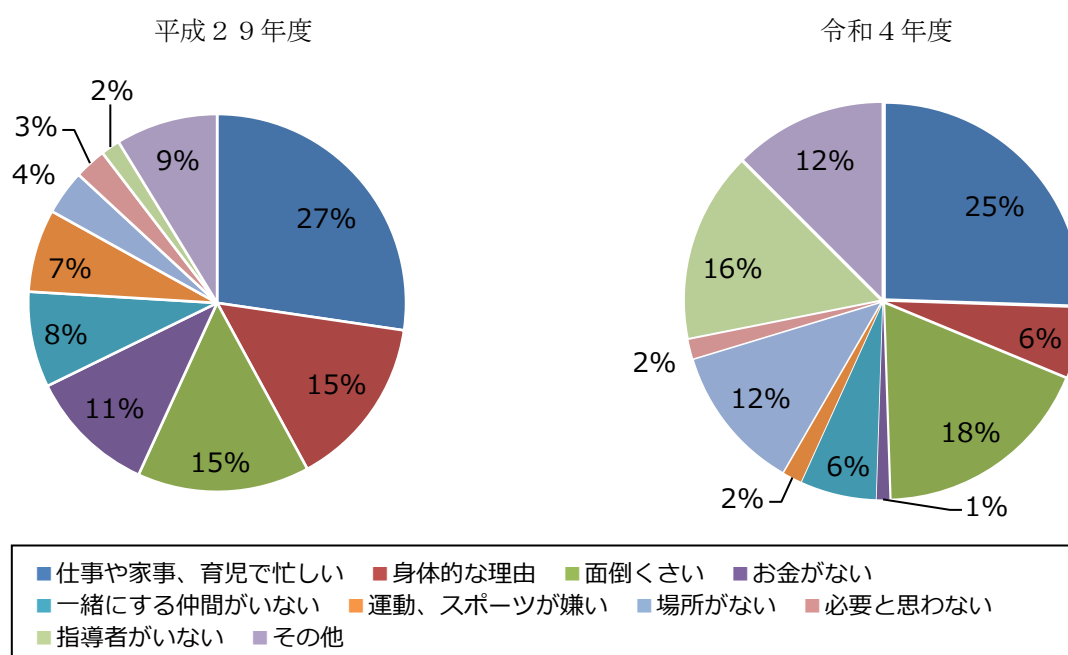
問6 問5で「1～6のいずれか」を選んだ方にお伺いします。

あなたは、どのような環境で運動やスポーツを行っていますか。（複数回答）



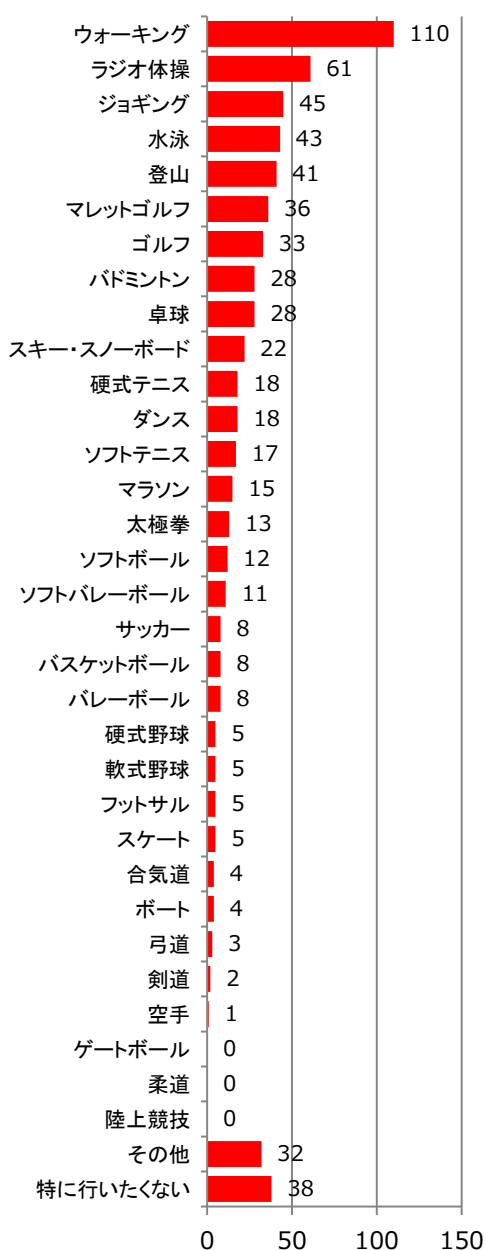
問7 問5で「7」を答えた方にお伺いします。

運動・スポーツをしない、できない理由は何ですか。（複数回答）



問8 あなたが今後やりたい運動・スポーツは何ですか？（○は複数可）

平成29年度

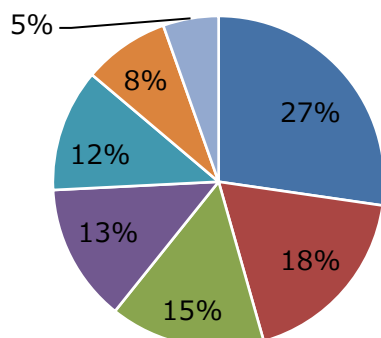


令和4年度

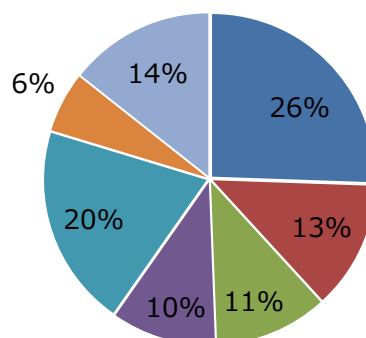


問9 今後、どのような条件が整えば運動・スポーツをする機会がふえますか。（複数回答）

平成29年度



令和4年度



■時間に余裕ができる ■一緒にスポーツができる仲間がいる ■金銭的に余裕ができる
■やりたい種目の教室 ■施設の整備 ■良い指導者がいる ■その他

スポーツ推進アンケート集計結果（平成24年・27年・29年・令和4年の比較）

■平成24年 20歳以上の町民500人を対象 回答者218人 回収率43.6%
 ■平成27年 20歳以上の町民500人を対象 回答者244人 回収率48.8%
 ■平成29年 18歳以上の町民1,000人を対象 回答者339人 回収率33.9%
 ■令和4年 18歳以上の町民1,000人を対象 回答者469人 回収率46.9%

問1 あなたの性別を教えてください

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
男	99	107	150	198
女	108	137	189	268
その他	-	-	-	1
答えたくない	-	-	-	2
合計	207	244	339	469

問2 あなたの年代を教えてください

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
10歳代	0	0	5	6
20歳代	19	15	23	21
30歳代	23	20	30	39
40歳代	28	34	51	64
50歳代	35	39	36	68
60歳代	51	58	73	77
70歳代	36	51	92	113
80歳代	20	27	29	81
合計	212	244	339	469

問3 あなたの職業を教えてください。

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
会社員	52	61	73	127
学生	0	0	0	11
自営業	27	14	20	36
農業	1	3	3	8
公務員	6	17	19	20
パート・アルバイト	25	37	45	64
無職	56	66	84	179
その他	40	45	91	24
合計	207	243	335	469

問4 あなたが前1年以内に主に行った運動・スポーツは何ですか。（複数回答）

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
硬式野球	2	0	4	2
軟式野球	4	3	6	9
ソフトボール	5	13	18	10
サッカー	4	3	6	5
フットサル	2	1	3	5
バスケットボール	3	2	9	8
バレーボール	6	8	8	9
ソフトバレーボール	7	18	9	6
硬式テニス	2	4	2	3
ソフトテニス	1	1	4	2
バドミントン	6	9	19	16
卓球	7	9	15	9
ゴルフ	15	17	21	29
マレットゴルフ	30	26	38	29
ゲートボール	2	3	0	0
剣道	0	0	1	2
柔道	0	0	0	0
合気道	0	0	0	0
空手	0	2	0	0
弓道	1	1	0	2
太極拳	5	1	6	8
陸上競技	0	1	1	1
マラソン	5	5	14	4
ダンス	4	12	10	15
水泳	16	20	25	29
ウォーキング	73	107	118	158
ジョギング	25	16	39	44
ボート	1	4	8	5
登山	8	11	18	26
スキー・スノーボード	8	9	18	20
スケート	1	2	4	9
ラジオ体操	38	58	77	76
その他	12	20	27	71
合計	293	386	528	612

問5 あなたは、前1年以内に運動やスポーツを何くらい行いましたか。

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
ほとんど毎日	35	42	54	66
週に3～4日	25	49	47	80
週に1～2日	56	47	70	101
月に1～2日	30	24	43	51
3ヶ月に1～2日	7	11	12	19
年に1～3日	14	14	14	23
ほとんどしなかった	47	57	92	128
合計	214	244	332	468

問6 あなたはどのような環境で運動やスポーツを行っていますか。（複数回答）

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
民間のスポーツクラブ	13	14	22	32
分館活動	9	13	10	20
教育委員会主催事業	1	3	6	7
スポーツ協会の活動	5	8	14	15
職場でのクラブや同好会	9	15	20	16
友人とのクラブや同好会	31	42	43	54
個人的に行っている	127	133	172	242
その他	9	25	20	35
合計	204	253	307	421

問7 運動・スポーツをしない、できない理由は何ですか。（複数回答）

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
仕事や家事、育児で忙しい	24	34	50	49
お金がない	4	7	20	11
身体的な理由	19	22	27	35
場所がない	2	3	7	2
運動、スポーツが嫌い	4	5	13	12
必要と思わない	1	5	5	3
一緒にする仲間がいない	7	13	15	23
指導者がいない	0	1	3	3
面倒くさい	9	14	27	30
その他	2	6	16	24
合計	72	110	183	192

問8 あなたが今後やりたい運動・スポーツは何ですか。

回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
硬式野球	2	0	5	3
軟式野球	8	3	5	7
ソフトボール	6	10	12	4
サッカー	7	4	8	4
フットサル	7	6	5	3
バスケットボール	9	6	8	10
バレーボール	2	8	8	7
ソフトバレーボール	7	4	11	6
硬式テニス	7	4	18	15
ソフトテニス	5	4	17	8
バドミントン	15	21	28	30
卓球	10	15	28	17
ゴルフ	16	16	33	27
マレットゴルフ	13	27	36	20
ゲートボール	2	1	0	2
剣道	0	0	2	2
柔道	1	2	0	2
合気道	1	4	4	0
空手	0	3	1	3
弓道	11	5	3	7
太極拳	8	10	13	15
陸上競技	2	0	0	1
マラソン	5	5	15	9
ダンス	10	12	18	21
水泳	39	36	43	43
ウォーキング	63	100	110	108
ジョギング	31	31	45	37
ボート	0	6	4	10
登山	19	25	41	31
スキー・スノーボード	13	14	22	20
スケート	1	2	5	5
ラジオ体操	36	45	61	36
その他	7	21	32	49
合計	363	450	641	562

問9 今後、どのような条件が整えば運動・スポーツをする機会がふえますか。（複数回答）

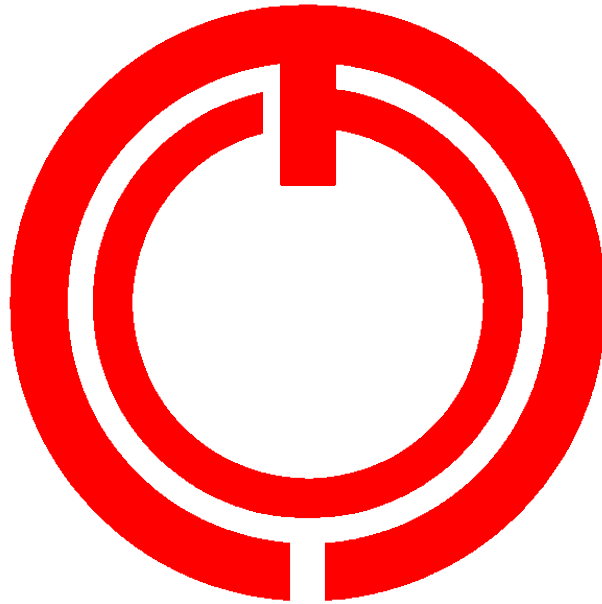
回答項目	平成24年	平成27年	平成29年	令和4年
時間に余裕ができる	119	130	146	210
金銭的に余裕ができる	51	56	81	104
施設の整備	34	42	64	92
やりたい種目の教室	42	39	72	85
一緒にスポーツができる仲間がいる	68	88	98	164
良い指導者がいる	29	37	45	49
その他	13	20	29	118
合計	356	412	535	822

2 下諏訪町スポーツ推進審議会委員名簿

役 職	氏 名	所属等
会 長	吉 澤 正 彦	下諏訪町スポーツ推進委員会会長
副会長	北 澤 裕	特定非営利活動法人 下諏訪町スポーツ協会会長
委 員	佐 々 弘 雄	下諏訪町スポーツ推進委員会副会長
	太 田 侑 子	F C クラッシュャーズ（電動車椅子サッカークラブ）
	木 下 芳 樹	長野県ボート協会
	小岩井 啓	下諏訪南小学校教諭
	増 田 大 起	下諏訪北小学校教諭
	鈴 木 政 美	下諏訪社中学校教諭
	青 木 竜 也	下諏訪中学校教諭
	有 賀 智 明	下諏訪町スポーツ協会 器械体操部

3 第3期下諏訪町スポーツ推進計画策定経過

年月日	会議等
令和4年 6月22日	第1回スポーツ推進審議会
7月29日 ～8月26日	町内の18歳以上1,000人を対象にアンケート実施
8月～10月	計画案作成
11月28日	第2回スポーツ推進審議会 計画（案）の諮問、審議
令和5年 2月1日 ～3月3日	パブリックコメント募集
3月17日	第3回スポーツ推進審議会 計画の答申



スポーツのまちしもすわ

第3期下諏訪町スポーツ推進計画

発行・編集／下諏訪町教育委員会（教育こども課スポーツ振興係）

〒393-0087 長野県諏訪郡下諏訪町 4611 番地 11

TEL 0266-27-1455

FAX 0266-27-0511